

上毛町教育委員会より

## 上毛町青少年健全育成町民会議の取組

上毛町青少年健全育成町民会議は、青少年の持つ重要性に鑑み、さまざまな立場で青少年の健全育成を推進する皆さんが集まり、活動しています。

本年度は、「地域の大人同士の連携、協力」を活動のテーマに掲げ、諸事業に取り組んでいます。

### 青少年健全育成講演会

「今どきの子ども達は！！」よく耳にする言葉ですね。きっと私たちも言われてきたお決まり文句のようなもの。

そして、子ども達からは「大人は勝手なことを言って・・・」と。お互いに理解しようとしないうまくコミュニケーションが取れていないような気がします。

ではでは、どのようにしたらいいのか？思春期の反抗期をむかえている子どもたちとの関わり方は本当に難しいもの。お互いに心地良い環境を作るためにはどのようにすべきか？大人の私達にしかできないことを一緒に考えていきましょう。

講師 認定特定非営利活動法人  
箱崎自由学舎ESPERANZA  
学舎代表 小田 哲也氏

演題 今どきの子ども達と  
今からの大人達

■日 時 1月15日(土)  
10:00～11:30  
受付9:30～10:00

■場 所 げんきの杜 多目的ホール

■定 員 40名

■参 加 費 無料

■申込締切 1月6日(木)ただし、定員になり次第締め切ります。

■申込方法 町民会議事務局まで電話で申し込みください。

※当日参加の際は、各自においてマスクの着用と、検温の実施をお願いします。なお、今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況などにより中止となる場合もあります。



●申し込み・問い合わせ先 上毛町青少年健全育成町民会議事務局(上毛町役場教育委員会内) TEL 72-3165(内線240)

### 第16回上毛町青少年健全育成に関する標語コンクール

「ふれあい」をテーマに、町内の小学校5・6年、中学校1・2年を対象に実施した「第16回上毛町青少年健全育成に関する標語コンクール」の入選作品20点を紹介します。

|       |                                |        |        |
|-------|--------------------------------|--------|--------|
| 小学校5年 | あいさつで ふれあう心 あなたと私              | 唐原小学校  | 松尾 心晴  |
|       | 人と人 仲よくすれば みな笑顔                | 南吉富小学校 | 池田 朔太郎 |
|       | 人と人との関わり 心と心をつなぐことを ふれあいというんだよ | 西吉富小学校 | 前田 美南  |
|       | 手をつなげば 心の声 ひびいてる               | 西吉富小学校 | 松本 紗和  |
|       | ありがとう その一言で 通じ合う               | 友枝小学校  | 末松 大翔  |
| 小学校6年 | みんなの輪 あなたの笑顔で つなげよう            | 友枝小学校  | 福谷 梅代  |
|       | あいさつは みんなとふれあう ことばです           | 南吉富小学校 | 辻井 皇晴  |
|       | 家族はね 世界に一つの きずなだよ              | 西吉富小学校 | 正池 真優  |
|       | 会えなくても 心や想いは 通じるよ              | 唐原小学校  | 次郎丸 仁  |
|       | ありがとう 支えてくれる みなさんに             | 南吉富小学校 | 日永田 真生 |
| 中学校1年 | つなごうよ 会えないけれど 心の手を             | 上毛中学校  | 山口 彩里  |
|       | ネットより リアルの時間 楽しもう              | 上毛中学校  | 西野 准平  |
|       | ふれあいの 時間をつくって しあわせに            | 上毛中学校  | 大塚 羽月  |
|       | 「ありがとう」うれしくなれる 相言葉             | 上毛中学校  | 武井 凧斗  |
|       | ありがとう その一言で 壁壊す                | 上毛中学校  | 繁本 空   |
| 中学校2年 | すくすくと 地域のみんなで 育とうよ             | 上毛中学校  | 大久保 凜  |
|       | ありがとう 感謝の気持ちを 伝えよう             | 上毛中学校  | 秋吉 璃久  |
|       | 手をつなぎ 広げていこう ふれあいの輪            | 上毛中学校  | 福谷 夏菜  |
|       | あいさつは 心のキャッチボール                | 上毛中学校  | 岡田 恋次  |
|       | 「おはよう」の一言で 一日がきまる 一言目          | 上毛中学校  | 長尾 李珈  |

●問い合わせ先 上毛町青少年健全育成町民会議事務局(上毛町役場教育委員会内) TEL 72-3165(内線240)

## 全国少年補導功労者 荣誉銀賞受賞

上毛町青少年健全育成町民会議会長の西和政氏が、少年補導員として少年の非行防止と健全育成活動に永年尽力された功績が認められ、警察庁長官、全国少年警察ボランティア協会会長から表彰されました。

西氏は平成18年から豊前警察署少年補導員、平成24年度からは豊前警察署少年補導員連絡会会長として、町内だけでなく、豊前警察署管内においても、少年の非行防止、犯罪防止のため、昼夜問わずパトロール活動をするなど、青少年の健全育成の推進に貢献されています。



### 食育推進事業

## あおし柿 づくり体験

※「あおし」はこの地方独特の言い方で、全国的な「酎す(さわす)」がなまって「あおし」になったのでは、とされているそうです。



## 社会福祉功労者県知事表彰

●民生委員・児童委員

大森 恭子氏  
田井 真由美氏

●ボランティア功労者

ボランティアあすなろ会代表 別府 義一氏  
ボランティアグループすみれ会代表 林田 君代氏

社会福祉増進のため、献身的活動を続け、地域福祉の向上に貢献された方々へ、福岡県知事から感謝状が贈られました。

大森恭子氏と田井真由美氏は、平成20年度の就任より13年間、主任児童委員としての活動を行っています。

ボランティアあすなろ会は、昭和60年の発足より36年間、文集あすなろの発行などのボランティア活動を行っています。

ボランティアグループすみれ会は、昭和62年の発足より34年間、高齢者に対する手作り弁当をお届けするなどのボランティア活動を行っています。

11月2日(火)、坪根町長から、感謝状が渡され、多年にわたるご尽力に対して、感謝の言葉が贈られました。



▲左から大森恭子さん、田井真由美さん、別府義一さん、林田君代さん

10月11日、12日、21日、22日に町内小学校の3年生が町特産の川底柿から渋みを取り除く「あおし柿」づくりを体験しました。行橋農林事務所の方から福岡県で作られている果樹の説明を受けた後、柿生産農家の横山健一さん、臺原耕一さん、奥雅樹さん、竹下伸輔さんから川底柿の歴史や渋抜きの方法などを教えていただき、渋を抜く前と抜いた後の柿の試食を行いました。

児童からは、「渋柿を食べたのは初めて。こんなに美味しくなるなんて不思議」「川底柿について知ったことを家族にも話したい」という声が聞かれ、自分たちであおした柿を家族と食べるのを楽しみに持ち帰りました。

